フ章 倒置

問題

[1]

Α.

5年間にわたる結婚生活と、12年間にわたる友情の後で、オースチン卿(きょう)は、ゆりかごの中の小さな男の子に向かう以外、心の中の愛情を注ぎかける対象の何もない、孤独に1人取り残されていた。①彼はその男を許した。怒るに値しない者として頭から追い払ったのだ。しかしその女を許すことはできなかった。彼女はあらゆる点で罪を犯してしまったのだった。恩人に対する単なる裏切りは許されうる罪だった。というのは、彼は自分が与えた恩を数えたて、あんなに恩を施してやったのに、と言いたてて、その罪人を責めたてるような人間ではなかったからである。②しかし、女の方は、彼はかねてから自分と対等の人間に引き上げていた。だから、この時も、対等の人間として判断した。彼の目に映る世の中の美しい側面に、彼女は墨を塗ってしまったのだ。

В.

すべての言語は絶えず変化している。我々が話したり書いたりする英語は、我々の祖父が話したり書いたりしていた英語と同じではないし、彼らの英語もまたエリザベス朝時代の英語とまったく同じであったわけではない。

С.

日本の社会は結びつきが非常に密接なので、もし個人がその社会の外にいることに気づくことがあれば、その人は途方にくれるだろう。かなり長期間外国暮らしをする日本人に、これはよく見られることである。

[2]

- (1) 「全訳」の下線部①~④参照。
- (2) **b**
- (3) c b a f e d
- (4) 何百年も前にローマ人によって道路の基礎が敷かれていたことと、それほど広くなく 多くの町や村が隣接していたために経済的に道路の建設ができたこと。(70字)
- (5) **a. e**

解説

(1)

①◇否定語が文頭に出ているためにSVに倒置が起きた形。

- $S \rightarrow \text{the United States}, V \rightarrow \text{was}$
- ◇ so ~ as …「…と同じくらい~」
- ◇ far: behind を修飾して「ずっと」
- ♦ behind:「遅れて;劣って」の意味を表す。
- ♦ its = the United States'
- ②◇it は形式主語で to use ~ と to make ~ の両方を受ける。
 - ◇ where they existed 「川と湖が存在するところでは」
 - they = rivers and lakes
 - ◇ where they did not = where rivers and lakes did not *exist* 「川と湖が存在しないところでは」
- ③◇挿入が多いので文の構造を見失いやすい。
 - ◇ it is not hard to understand why most Americans <挿入> did not see <挿入> anything to get excited about という構造を見抜くことが重要。

「なぜたいていのアメリカ人は興奮すべき何かを見いださなかったのかということ を理解するのは難しくない |

- it は to understand を受ける形式主語。
- why …「何故…したか」understand の目的語になる名詞節。
- ◇ knowing what the roads were like 「道がどのようであったのかを知っていたので」
- ◇ as ~ 「~の時に」《時》
- ◇ watch O …ing「Oが…しているのを見る」
- ◇ at ten or fifteen miles *an* hour 「時速 10 マイルあるいは 15 マイルで」
- per 「~につき」の意味を表す a(n)
- ④◇ Not only が文頭に出た倒置形。
 - < Each car not only cost thousands of dollars; there was also the full-time driver to be paid
 - ◇ the full-time driver to be paid 「支払われるべき常勤の運転手」《直訳》
 - ◇ for ~:理由を表す節を導く接続詞。
 - ◇ in *one's* senses 「正気で」 ⇔ out of *one's* senses
 - ◇ to drive 以下は a driver を修飾する形容詞用法の不定詞。
 - ◇ adjustment「整備」
- (2) 文脈から「丸太を道路に渡した場合のみ使用することができた」となるよう \mathbf{b} only if を選択する。
- (3) what is the use of ~? 「~は何の役に立つのか?」
 - practical 「実際的な」
- (4) 第4段落に2つの理由が挙げられているので、これをまとめれば良い。
- (5) a 「<u>automobile (自動車)</u> という言葉はもとはフランス語である。」○ 第 1 段落の内容に合致する。
 - **b** 「1890 年代のアメリカ車のモデルは非常におかしな外観をしていたので、馬でさえそれを見たらうんざりして走り去った。」

- ○馬がそれを見たら走り去るのではなく、そのモデルが馬の走り去った馬車のよう な外観をしていた、と本文第2段落に書いてある。
- c 「ヨーロッパではナポレオンの時代に立派な主要道路が存在し、ナポレオンの軍隊 によって使用された。|
 - ○存在したのは「主要道路の基礎」なので × (第4段落参照)
- **d**「初期のアメリカの道路は主にインディアンと牛のために作られた。」
 - ○アメリカの道路の起源がインディアンや牛のけもの道だったのであって、そのために作られたのではないから×(第6段落参照)
- e 「アメリカでは、私有者に手を加えられたインディアンや牛のけもの道もあり、人々 はそれらを使用するのに料金を請求された。」
 - ○第6段落の内容に合致。

我々の知るガソリン式自動車はフランスとドイツ、特にフランスで最初に作られた。それは他の多くの国々がフランス語から借用した"automobile(自動車)""chassis(車台)""chauffeur(お抱え運転手)""garage(ガレージ)"などの非常に多くの言葉からも証明される。

アメリカにおける最も初期の実験は「馬なし馬車」という、今日我々が車と呼ぶ物とは全く異なる、おかしな機械であった。しかし、1894年にパリで初めて展示されたフランスの機械はすでに車のような外観をしていた。一方で、アメリカの1890年代モデルは、むしろ馬がうんざりして走り去ってしまった馬車のような外観をしていた。

自転車と車の両方がヨーロッパで発明され、初期の進歩の速度も速かった理由の1つは、道がずっと良かったということである。①社会的・経済的発達のいかなる分野においても、道路に関してほど、アメリカがヨーロッパに遅れをとっていた分野はなかった。それには多くの理由がある。

ヨーロッパには何千マイルもの優れた主要道路のしっかりとした基礎が何百年も前にローマ人によって敷かれていた。道はすでに存在し、ナポレオンの軍隊に使用され、砂利敷きの車道を発明したマックアダムのような技師によって、後には素晴らしく滑らかな表面にされるのを、準備万端で待っていたのである。また第2の理由として、ヨーロッパはあまり広くなく、多くの町や村は皆互いにかなり近かったので、経済的に道路を建設することができたのである。

一方、アメリカ大陸には人の住んでいない地域が非常に多く、②川や湖のあるところでは それらを利用し、また川や湖が無いところでは運河を作るか鉄道を敷くほうが簡単で費用が かからなかったのである。

アメリカの道路はインディアンが使った小道や牛が踏みならしたけもの道にその起源がある。中には私有者にあちこち手を加えられ,通行料を払って使うことのできる道もあった。 しかしそのほとんどはとても悪い道だった。雨が降れば泥の海になり、そうすると丸太をかけてないと使えなかった。

③ そういうわけで、ほとんどのアメリカ人は道の様子を知っていたので、時速 $10\sim15$ マイルで街路を「疾走」していく初期の数少ない自動車を見ても、彼らが興奮する要素を何も

<u>見いださなかった理由を理解するのは難しくない</u>。彼らはいつか自分が車を持つことも、あるいは欲しいと思うことさえも、とても想像することなどできなかった。どの車も、アメリカ製であれ輸入車であれ、バラバラに壊れずにその時代のアメリカの道路をずっと遠くまで運転していくことができるようには見えなかった。

それならば車の実際的な使い道は何だったのだろう。車は金持ちの玩具にすぎなかった。

④1台が何千ドルもするだけではなく、給料を支払わなければならない常勤の運転手もいた。 なぜならば正気の人間で、車を運転し、車を洗い、しょっちゅう必要になる全ての整備や修 理をしてくれる運転手なしに、車を買おうとする人など誰もいなかったからである。

- 浄.....
 - ℓ. 2 ◇ as is proved by the great number of words「非常に多くの言葉によって証明されていることだが」
 - ○前節の内容を受ける擬似関係代名詞の as
 - ℓ.5 ♦ horseless carriages は直後の strange machines ~ によって同格的に説明されている。
 - $\ell.7$ \diamondsuit on show 「展示されて」
 - ◇ while:ここでは「対照」を表す。「…の一方で」
 - ℓ.8 ♦ horse-carriages from which the horses had run away in disgust 「馬がうんざりして走り去った馬車」
 - in disgust「うんざりして」
 - ℓ. 10 ◇ One reason why both bicycling and motoring began in Europe and, at the start, progressed more quickly there, was that the roads were so much better 「自転車と車の両方がヨーロッパで発明され、初期の進歩の速度も速かった理由の1つは、道がずっと良かったということである」
 - One reason ~ there, (S) was (V) that … (C) の第2文型であることに注意。
 - one reason (why) ~ 「~の理由」
 - progress v. 「前進する;進歩する」
 - there = in Europe
 - ℓ. 15 ◇ ready to do 「…する準備ができて |
 - ℓ. 16 ◇ McAdam はコンマの後の the inventor ~ で同格的に説明されている。
 - ℓ. 17 ◇ roadbed 「路盤;車道」
 - ◇ Second: 第4段落の前半がヨーロッパの道路がなぜ良いかの「第1の理由」でこ こから先に「第2の理由」が述べられている。
 - ◆the large number of towns and villages all quite near one another (S) made (V) road-building (O) economical (C) の第5文型 [無生物主語構文]「皆互いにかなり近い町や村の数の多さが道路建設を経済的にした」《直訳》
 - ℓ. 19 ◇ unpeopled < unpeople 「~から住民をなくす」un- は接頭辞で動詞につけて反対の動作を表す。</p>
 - ℓ . 22 \diamondsuit those stamped out by cattle = *the paths* stamped out by cattle 「牛によって踏みならされた小道」

- $\ell.23 \diamondsuit$ here and there $\lceil 55555 \rfloor$
- ℓ. 24 ◇ upon payment 「支払いによって」条件を表す upon。
- ℓ. 28 ◇ They could not see themselves ever owning one, or even wanting one 「彼らは自分がいつか車を持つことも、あるいは欲しいと思うことさえも、とても想像できなかった | one = an automobile
- ℓ . 29 \diamondsuit None of the cars (挿入) looked as though \sim 「それらの車の中で \sim のように見えた車は無かった」
 - as though = as if 「まるで…かのように」
 - ◇ whether A or B「AであろうとBであろうと」《譲歩》
- ℓ . 31 \Diamond fall to pieces [\exists cazza [\exists dsignification] casa]

[3]

- I. A 23-foot <u>tsunami/wave/tidal wave</u> destroyed several <u>villages</u> along an 18-mile stretch of Papua New Guinea's north coast.
- The tsunami was created by a magnitude-7 undersea earthquake.
- The tidal wave has almost *destroyed/wiped out* the next generation in the villages.
- People were thrown into trees or into a <u>lagoon</u> by the huge wave, or pulled into the <u>sea</u> when the wave fell back.
- II. Entire villages have disappeared.
- At least 1,200 are dead and 6,000 are still missing, including many children.
- At least *two-thirds* of the population of the villages hit by the *wave* have not been found.
- The village of Arop, with a *population* of about 2,000 people, no longer exists.
- Four other villages have also been *destroyed*.
- Even the *birds* are gone.
- II. The area hit by the tsunami is a jungle-swamp area that includes tribes that rely on simple *farming* and *fishing*.
- Most live in homes made of *jungle* materials and built on *beaches*.
- Some people in Papua New Guinea live a near Stone Age existence.
- Papua New Guinea occupies the <u>eastern</u> half of the island of New Guinea about 90 miles *north* of Australia.
- IV. Rescuers are treating the injured, but many are hard to find because they have run away into the jungle-covered *mountains*.
- Three Royal Australian Air Force transport aircraft arrived with emergency supplies, including a field hospital, and a team of 100 <u>doctors</u>, <u>nurses</u>, and engineers.

- V. The greatest heartbreak is the loss of so many of the villages' children.
- Most children were home on a <u>holiday</u> when the wave hit, rather than in schools where they probably would have been *safe*.
- There are a lot of injured adults coming into the *hospital*, but no children.
- They *hope* the children are hiding somewhere.
- They *fear* they have drowned.
- There are a lot of people who have *lost* entire families.
- VI. Village schools will be *closed* because so many children have *died*.
- WI. Papua New Guinea's prime <u>minister</u> appealed for urgent <u>medical</u> help.
- He toured the *disaster* zone Monday.
- He said he would personally help search for *survivors*.

Vanimo, Papua New Guinea, July 21

A 23-foot tidal wave has almost wiped out the next generation in villages in Papua New Guinea. The wave, known as a tsunami, was created by a magnitude-7 undersea earthquake. It destroyed several villages along an 18-mile stretch of Papua New Guinea's north coast. Within a few seconds people were thrown into trees or hurled into a lagoon by the huge wave, or pulled into the sea when the wave fell back.

Papua New Guinea's prime minister on Tuesday said that at least 1,200 are dead and 6,000 are still missing. Most of the dead, and many of the missing, are children. At least two-thirds of the population of the coastal villages hit by the wave have not been found. Entire villages have disappeared. The village of Arop had a population of about 2,000 people. It no longer exists. There are no people to be seen. Four other villages — Aitape, Nimas, Sissano and Warapu — have also been destroyed. Even the birds that once filled the trees are gone. A disaster relief worker told reporters, "This is like some kind of atomic bomb.... There is really only sand — no evidence of a village."

Papua New Guinea, with a population of four million, occupies the eastern half of the

island of New Guinea about 90 miles north of Australia, where some live a near-Stone Age existence. The area hit by the tsunami is a jungle-swamp area that includes tribes that rely on simple farming and fishing. Most live in homes made of jungle materials and built on beaches.

The first of three Royal Australian Air Force transport aircraft arrived at Vanimo on Monday with emergency supplies, including a field hospital, and a team of 100 doctors, nurses, and engineers. Rescuers are treating the injured, but many are hard to find because they have run away into the jungle-covered mountains.

The greatest heartbreak of the disaster is the loss of so many of the villages' children. Most children were home on a holiday when the wave hit, rather than in schools where they probably would have been safe. Others were too young to know what to do. "There are a lot of injured adults coming into the hospital, but no children," said Reverend Augustine Kulman. "Many children have disappeared. The children may be hiding somewhere; we hope so. But the fear is that they have drowned," the priest said. "There are a lot of people who have lost entire families."

"Schools in Arop, Sissano and Warapu will be closed because we don't have the children," said a disaster relief coordinator. "They're all dead."

Papua New Guinea's prime minister toured the disaster zone Monday, appealing for urgent medical help and saying he would personally help search for survivors. [455 words]

Vanimo. パプアニューギニア, 7月21日

23 フィートもの潮の波が、パプアニューギニアの村々の次世代の子どもたちをほとんどさらっていってしまった。津波として知られるこの波は、マグニチュード7の海底地震によって引き起こされた。この津波は、18 マイル長のパプアニューギニア北岸沿いのいくつかの村を破壊した。数秒のうちに人々は、巨大な波によって森の中に投げ入れられ、沼地に放り込まれるか、波が引き返す時に海中に引き込まれてしまった。

パプアニューギニアの首相は火曜,少なくとも1,200人が死亡,6,000人が依然として行方不明であると述べた。死亡者の大半および行方不明者の多くが子どもである。津波に襲われた沿岸沿いの村々の人口の少なくとも3分の2が見つかっていない。村がまるごと消滅し

てしまったのである。Arop 村の人口は約2,000人だった。その村はもはや存在しない。誰ひとり見かけられないのだ。ほかにも4つの村、Aitape、Nimas、Sissano、とWarapuが破壊されている。かつて木々に密集していた鳥たちでさえ去ってしまった。ある災害救助員は報道関係者に対し「これはある種、原子爆弾のようなものです。(中略)ほんとうに砂しかなく、村の痕跡が何もありません」と語っている。

人口 400 万のパプアニューギニアは、オーストラリアの北およそ 90 マイルのニューギニア島の東半分を領土としており、一部の人々は石器時代に近い生活を送っている。津波に襲われた地域は、ジャングル湿地地域で、そこには単純な農耕と漁業を頼りにする部族もいた。大多数はジャングルにある材料で作り、海岸に建てた家に暮らしている。

オーストラリア空軍の航空輸送機の3機のうち、最初の1機は月曜、野外病院、医師、看護婦、土木技師ら100人などの緊急物資・人員を乗せ、Vanimoに到着した。救援者らはけが人を治療しているが、ジャングルに襲われた山々に逃げ込んだために発見が困難な人々も多くいる。

今回の災害で何といっても心が痛むのは、村のあまりにも多くの子どもたちが失われたことである。津波が襲った当時は休日で、子どもたちのほとんどは学校ではなく自宅にいた。学校であれば、おそらく彼らは安全だっただろう。どうしていいかなどわかろうはずもないほど幼い子どもたちもいた。「けがをした大人はたくさん病院にやってきますが、子どもはいません」と Augustine Kulman 牧師。「子どもの多くはいなくなってしまいました。どこかにかくれている子どもたちもいるかもしれません。そうだといいのですが。しかし、子どもたちは溺死してしまった恐れがあります。家族をみんな失ってしまった人々がたくさんいます」と同牧師は語った。

「Arop, Sissano と Warapu の学校は閉鎖されます。子どもたちがいないからです」とある災害救助コーディネーターは話した。「みんな亡くなってしまったのですから」。

パプアニューギニアの首相は月曜に災害地域を視察し、緊急の医療援助を要請するととも に、自ら生存者の捜索を手伝うつもりであると語った。

[4]

倒置と言ってもその形は多岐にわたり、どのような形があるのかを一通り見直しておく必要がある。また、否定の副詞が文頭に来ると通常は倒置が生じるが、それは文否定の場合であって、語否定の場合では倒置が生じないことも確認しておこう。

(1) Down came the rain in earnest.

「雨が本降りになった。」

 \circ M + V + S . の形。運動の方向や場所などを表す副詞が文頭に来るとその後が倒置になる。ただし代名詞の場合には S + V の語順になる。

Ex. Here he comes. (M + S + V)

(2) Never again will I do such a stupid thing.

「もう二度とそんなバカなことはしません。」

○ never again が否定の副詞句となって文頭に置かれた形。否定の副詞が文頭に出るとそ の後は倒置形になる。

Ex. I never knew it. \rightarrow Never did I know it.

(3) Not only did they save my life but they took me home.

「彼らは私の命を救ってくれただけでなく、家まで送り届けてくれた。」

- not only は否定の副詞句。文頭に置かれたためその後は倒置形になる。
- (4) So heavy was the bag that he could not carry it for himself.

「そのカバンはとても重かったので彼は自力でそれを運べなかった。」

- ○いわゆる so ~ that …構文において, so ~の部分が文頭に置かれることがあるが, その場合には倒置形が続く。
- (5) Tom didn't understand any English, nor I Spanish.

「トムは英語が全くわからなかったが、私もスペイン語が全くわからなかった。」

- ○否定文, nor V S. (SもまたVではない。)の形。 cf. 肯定文, so V S. [Sもまた V である。]
- (6) Unbelievable as it was, he was elected to the Diet.

「信じられないことでしたが、彼は国会議員に当選した。」

- [] as S V = Although (Though) S V [] となる。
 - Ex. Strange as it may seem, he didn't come.
 - (= Although it may seem strange, he didn't come.)
- (7) In no time the rumor got around.

「その噂はたちまち広がった。|

○ in no time = quickly にすぎず, no は動詞を打ち消して否定文を作るわけではない (= 文否定ではない)。したがって, in no time の後は倒置形にする必要がない (語否定となる)。

[5]

さまざまな倒置について気をつけながら,入試標準レベルの問題を解いていく。出来なかった問題は、どういう理由で倒置されているのかをこの場でしっかりと押さえておくこと。

- (1) c 「その高層ビルを出るや否や、火災が起こった。」
 - = As soon as I left the high-rise building, the fire broke out.
 - I had hardly left the high-rise building when the fire broke out. の hardly という否定 の副詞が文頭に出たためにその後は倒置される。
 - high-rise building「高層ビル」
 - break out 「(火事・戦争などが) 起こる」
- (2) **a**「地球の陸地で生えた最初の植物の一つは、トクサであった。トクサは先史時代には巨大な大きさまで生育した。|
 - Among 以下は前置詞句を作っているため主語も動詞もないことに注目する。 aかcが

残るが、be 動詞は一般に先に置かれることとそのあとの関係詞につなげることの両者を考えると $\mathbf a$ が正しい。

cf. Among those present was a boy named Tom.

(出席者の中にはトムのいう名の少年がいた。)

- (3) **a** 「そんなふうに終わるだなんて全く夢にも思わなかった。」
 - I never imagined in my wildest dreams that I would end up like that. の never in my wildest dreams が文頭に置かれたため倒置形になったと考えればよい。
 - wildest dream「途方もない夢」
- (4) a 「教授が『もうよい』と言って初めて、立ち上がってこの部屋を立ち去ってよい。」
 - You cannot stand up and leave this room until the professor says it's all right. の not と until 節が文頭に出たために倒置形になる。 (= It is not until the professor says it's all right that you can stand up and leave this room.)
- (5) c 「従業員の多くが新しいオフィスに文句を言ったし、社長も文句を言った。けれども彼らはそれで我慢しなければならなかった。」
 - ' 肯定文, so V S.' (S もまた V である。) の形式。前の文が肯定文であることに注意。
- (6) a 「絶対にそんな難しい試験はパスできない。その主題は私には難解すぎます。」
 - in no way = never (絶対に~しない) と考えればよい (文否定)。なお、In no time I left the house. (すぐに私は家を出た。) と区別すること (後者の no は語否定であり全体として肯定文になる。【4】(7) を参照のこと)。
- (7) **d**「彼らが選手を代えた場合のみ、試合に勝つチャンスがあるだろう。」
 - Only も「~でしかない」と否定を含意する場合には、文頭に置かれるとその後は倒置 形になる。また、時制を考えると過去形の a は当てはまらない。
- (8) **b** 「万一何かが起こった場合には、私の携帯電話までいつでも連絡してください。」
 - If anything should happen to you の if を省略したために倒置形になったもの。 **a** の If だといわゆる仮定法現在(動詞の原形)となるが、現在では使われていないため避ける。
- (9) **d**「ジェーンは突然泣き出して、その恐ろしい事件の詳細を説明した。その時になって初めて私は彼女が経験していたことを理解した。」
 - Only then という否定の副詞句が文頭に出たために倒置形になる。
 - Only then ~「その時になって初めて~」
- (10) \mathbf{c} 「ふくろうは夜の狩りを好むが、コウモリもそうである。」
 - ○肯定文, so V S 「S もまた V である。」
 - \circ 前の文の動詞が一般動詞 prefer であるため、**d** ではなく c が正解となる。

[6]

誤文訂正問題は倒置を理解していると解きやすくなることが多いと言われる。本問でも倒置というヒントに気を付けながら正確に答えを導けるようにしておこう。

(1) **b** Nor it is \rightarrow Nor is it

「(ダイアナ妃の) 銅像を立てなかったことでロイヤルファミリーを責めるのは妥当でないし、記念碑がないことが、嘆かわしくもダイアナ妃が忘れ去られてしまっていることを意味すると唱えるのもまた正しくない。|

- ○否定文, nor VS「SもまたVでない」の形式。
- (2) **a** will reach \rightarrow reach

「満場一致の同意に達して初めて、我々はおそらく皆に、まるで生まれながらの兄弟のように一体となったとみなされるのだろう。」

- Only when 以下は否定の副詞節であるため、b の部分で倒置されていることは問題ないが、この when 節は未来の副詞節であるから will reach は reach と現在時制にしなければならない。
- (3) **b** which was \rightarrow was

「私は道を東へ向かっていた。すると丘のてっぺんでハイビームにしている大型車がいた。私は大半の運転手がやるだろうことをした。そして『おい,ハイビームを下げろ』と言うべく、素早く礼儀正しくヘッドライトをフラッシュさせた。|

○下線部 **b** の which の先行詞が何かと同時に was の主語が何かを考える。over the top of the hill (M) is (V) a large-size car (S) ~となる。

今日の一言

As fast as one goes another comes. 「応接に暇あらず。」

文法的には *Another comes as fast as one goes. という比較の 文の as fast 以下が文頭に置かれた形(MSV)とも考えられる。 つまり、「ある人が出て行くのと同じくらい速く別に人がやって来 る」という意味になる。人の相手に追われて休む暇もなく多忙な 様子を表すことわざである。商売ではよいことだろうが、勉強だ とそうはいかない。覚えたそばから次々と知識に抜けて行かれて は困る。復習は定期的に行おう。



(* 実際には one と another は one を先に書くので、One comes as fast as another goes. となる。)

添削課題

②最近になってようやく、日本でも労働時間短縮が軌道に乗ろうとしている。休日に対する 産業界の意識が徐々に変化してきただけでなく、最近の経済不況で仕事量が減ったこともいく らか影響している。

それゆえ、妙に思うかもしれないが、不況にもそれなりの効用があったのだ。事実、今国民が相当な余暇を持つフランスが、産業界に対して、労働者に連続休暇を与えるよう義務づけたのは大不況の最中の1930年代半ばだった。

景気の停滞が長引くほど、所得を増やしにくくなり、それ相応の余暇を楽しむのは困難になると考えがちである。だが、果たしてそうなのか。金をかけないと余暇が充実しないと考えるのは間違いで、そのために余暇には多様な楽しみ方があることに気がつかないのだ。また、他人がどんな余暇を過ごすのかを気にしすぎている場合も多い。

⑤人に押しつけられたリズムに振り回されることではなく、自分自身の自由時間を自分なり のペースで楽しむこと、言い換えれば、自分の自由時間の支配者になること、それこそが余暇 というものである。

行楽地に出かける人もたくさんいれば、出かけない人もたくさんいるだろう。だが、行楽地 に行く人も行かない人も、それぞれ自分流の余暇の楽しみ方を考えてみてはどうだろうか。

- ③◇ Steady steps (S) have been taken (V) toward shorter working hours in Japan only in recent years. が倒置された形。
- ⓑ♦ Not to be ... but to enjoy ... that is ...
 - Not to be pushed around から at one's own pace までだが、この部分は to be pushed around by a rhythm imposed by others、及び to enjoy one's own free time at one's own pace の2つの名詞用法の不定詞を、not A but B「AではなくてB」で結んだもので、述部がないことに注目する。次にダッシュで挟まれた in other words … one's free time までだが、in other words「言い換えれば」からも明らかなように、この部分は、ダッシュ前の Not to be pushed around … but to enjoy … at one's own pace の内容を言い換えたもので、同じく名詞用法の不定詞である。そしてここまでの内容をまとめて受けているのが次の that で、これが文の主語である。まず実質的な主語の内容を文から切り離して文頭に並べて注意を引き、次にそれを that でまとめて受けている。that はこのように前述の句、節あるいは文の繰り返しを避けるためにも用いられる。
 - ◇ push around「(人を) こき使う;いじめる」
 - ◇ a rhythm imposed by others「人から押しつけられたリズム」
 - ◇ to be one's own master「自分自身の支配者である〔になる〕こと」とは、「他人に束縛されないこと;自分の思い通りにすること」の意味の慣用表現。
 - ◇ over one's free time「自分の自由時間に関して」
 - ◇ epitome「典型」なお, epitome は通例 the epitome of ~ の形で用いる。

E2JS/E2J 高2選抜東大英語 高2東大英語



会員番号	
------	--